



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社JMS

コード番号 7702 URL <http://www.jms.cc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 奥窪 宏章

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長

(氏名) 遠藤 正樹

TEL 082-243-5844

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	41,046	3.0	401	△33.2	493	△46.2	294	△49.1
26年3月期第3四半期	39,840	8.5	600	△63.6	916	△52.7	580	△58.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,304百万円 (△22.1%) 26年3月期第3四半期 1,674百万円 (△12.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	6.05	—
26年3月期第3四半期	11.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	59,027		31,545		53.2	
26年3月期	53,222		30,619		57.4	

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 31,428百万円 26年3月期 30,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	2.1	700	△22.3	800	△32.7	450	116.9	9.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	49,466,932 株	26年3月期	49,466,932 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	708,418 株	26年3月期	702,455 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	48,761,017 株	26年3月期3Q	48,769,017 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く環境は、海外においては、新興国を中心に医療市場の成長が続き、現地及び各国メーカーによる競争も激化しています。また、国内においては、政府の政策と相俟ってヘルスケア分野への新規市場参入の動きが活発化する一方で、少子高齢化の進展、国家財政及び医療保険財政の深刻化を背景に、医療現場を支える観点から診療報酬は引き上げるものの、薬価・材料価格は引き下げ、医療費全体の伸びを抑える医療政策が継続しています。

このような環境の中、当社グループは、「患者様第一主義」の企業理念に基づき、お客様に感動を与える製品とサービスの提供を目指し、「医療の安全」、「医療の効率化」、「再生医療」、「医療を必要とする方のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)の向上」をキーワードとして、販売品目を4つのシステム群に分類し、輸液輸血群及び一般用品群では、医療の安全に貢献する輸液及び経腸栄養関連製品を、透析群では、医療の効率化に資する血液透析及び腹膜透析の両分野の製品を、循環器群では、膜型人工肺、人工心肺回路等の高付加価値製品を中心に、製品の開発・生産・販売を進め収益拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、円安による為替換算の影響も加わり、前年同四半期に比べ12億6百万円増加の410億46百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費の効率的な運用に努めたものの、国内での償還価格引き下げの影響を受け、営業利益は4億1百万円（前年同四半期比33.2%減）となりました。また、持分法による投資利益を計上したこと等により、経常利益は4億93百万円（前年同四半期比46.2%減）となり、投資有価証券売却益や税金費用等を加減した結果、四半期純利益は2億94百万円（前年同四半期比49.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

海外向けの個人用血液透析装置の販売が増加したものの、国内においては、消費税増税前の駆け込み需要の反動や償還価格引下げの影響を受け、売上高は301億2百万円（前年同四半期比1.2%減）となりました。また、セグメント利益については、減収の影響に加え、円安による輸入金額の増加等により36百万円（前年同四半期比93.3%減）となりました。

② 東南アジア

欧米向けのAVF針（血液透析用針）の販売が増加したため、売上高は137億3百万円（前年同四半期比7.3%増）となりました。また、セグメント損益については、労務費の増加があるものの、増収の効果により前年同四半期に比べ27百万円回復し、74百万円の損失となりました。

③ 中国

欧米向け及び中国国内向けのAVF針の販売が引き続き伸長したため、売上高は28億65百万円（前年同四半期比8.3%増）となりました。また、セグメント利益については、増収の効果により黒字となり、前年同四半期に比べ1億34百万円増加の81百万円となりました。

④ ドイツ

EU圏におけるAVF針の販売が好調に推移したため、売上高は24億68百万円（前年同四半期比12.5%増）となりました。また、セグメント利益については、為替による円建ての仕入金額減少により2億76百万円（前年同四半期比35.5%増）となりました。

⑤ アメリカ

北米向けのAVF針の販売が増加したため、売上高は21億25百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。また、セグメント利益については、前年同四半期における所有株式の配当金受取が当第3四半期連結累計期間になかったため、81百万円（前年同四半期比46.9%減）となりました。

⑥ その他

売上高は13億21百万円（前年同四半期比11.9%増）、セグメント利益については、61百万円（前年同四半期比92.2%増）となりました。

なお、上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ58億5百万円増加の590億27百万円となりました。資産、負債及び純資産の内容は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ37億59百万円増加の345億25百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ20億46百万円増加の245億2百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の増加であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億42百万円増加の193億84百万円となりました。この主な要因は、未払金の増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ38億36百万円増加の80億97百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の増加であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ9億26百万円増加の315億45百万円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定の変動によるものであります。

なお、自己資本比率は4.2ポイント低下の53.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月6日に修正開示した予想数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、ジェイ・エム・エス・ヘルスケア・フィリピン, I N C. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,997	4,222
受取手形及び売掛金	16,211	17,156
商品及び製品	5,608	6,491
仕掛品	2,330	2,398
原材料及び貯蔵品	3,668	3,466
その他	957	799
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	30,766	34,525
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	6,095	7,425
その他（純額）	12,060	12,165
有形固定資産合計	18,156	19,591
無形固定資産	730	661
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,573	4,253
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	3,569	4,250
固定資産合計	22,456	24,502
資産合計	53,222	59,027

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,705	7,862
短期借入金	4,681	4,600
1年内返済予定の長期借入金	1,363	1,721
未払法人税等	314	113
製品保証引当金	9	8
賞与引当金	1,040	589
その他	3,226	4,489
流動負債合計	18,342	19,384
固定負債		
長期借入金	2,632	6,284
役員退職慰労引当金	71	68
退職給付に係る負債	472	571
資産除去債務	246	259
その他	839	914
固定負債合計	4,261	8,097
負債合計	22,603	27,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,411	7,411
資本剰余金	10,362	10,362
利益剰余金	12,504	12,409
自己株式	△274	△276
株主資本合計	30,003	29,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	354	407
為替換算調整勘定	169	1,114
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	523	1,521
少数株主持分	92	117
純資産合計	30,619	31,545
負債純資産合計	53,222	59,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	39,840	41,046
売上原価	29,711	30,918
売上総利益	10,129	10,127
販売費及び一般管理費	9,528	9,726
営業利益	600	401
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	63	28
持分法による投資利益	153	175
為替差益	158	—
その他	84	110
営業外収益合計	465	318
営業外費用		
支払利息	52	80
為替差損	—	108
支払手数料	75	22
その他	21	15
営業外費用合計	150	226
経常利益	916	493
特別利益		
固定資産売却益	5	13
投資有価証券売却益	—	156
特別利益合計	5	170
特別損失		
固定資産売却損	3	3
固定資産廃棄損	58	30
損害賠償金	—	75
特別損失合計	61	109
税金等調整前四半期純利益	860	554
法人税、住民税及び事業税	233	210
法人税等調整額	38	37
法人税等合計	272	247
少数株主損益調整前四半期純利益	588	306
少数株主利益	8	11
四半期純利益	580	294

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	588	306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	126	53
為替換算調整勘定	960	945
退職給付に係る調整額	—	0
その他の包括利益合計	1,086	998
四半期包括利益	1,674	1,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,652	1,279
少数株主に係る四半期包括利益	22	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	東南 アジア	中国	ドイツ	アメリカ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	27,261	6,165	983	2,192	2,056	38,659	1,181	39,840
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,196	6,608	1,662	1	—	11,469	—	11,469
計	30,458	12,774	2,645	2,194	2,056	50,129	1,181	51,310
セグメント利益 又は損失(△)	543	△102	△53	204	153	745	32	777

(注) 「その他」の区分は、国内子会社及び韓国の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	745
「その他」の区分の利益又は損失(△)	32
セグメント間取引消去	2
持分法投資利益又は損失(△)	155
その他の調整額	△19
四半期連結損益計算書の経常利益	916

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	東南 アジア	中国	ドイツ	アメリカ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	27,009	6,965	1,159	2,465	2,125	39,725	1,321	41,046
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,092	6,737	1,706	2	—	11,539	—	11,539
計	30,102	13,703	2,865	2,468	2,125	51,264	1,321	52,585
セグメント利益 又は損失(△)	36	△74	81	276	81	401	61	463

(注) 「その他」の区分は、国内子会社及び韓国の現地法人並びにフィリピンの現地法人の事業活動を含んでおりません。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	401
「その他」の区分の利益又は損失(△)	61
セグメント間取引消去	△197
持分法投資利益又は損失(△)	176
その他の調整額	51
四半期連結損益計算書の経常利益	493